

世界を知る

県立広島大学 × 広島市立大学
連携公開講座 2

全2回

本講座は、グローバル人材の育成と地域経済の発展を目指す2大学の特色を生かし、日本と諸外国の文化や歴史、言語、経済の比較などを行うことで、「世界を知る」機会として開催するものです。

広島市立大学と県立広島大学から各2名の講師が、それぞれの専門知識を生かし、新たな視点を提供する連携講座を展開します。

会場

広島市立大学 サテライトキャンパス

大手町平和ビル 9階
〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1-1

定員 100名

※応募多数の場合は抽選
(対面40名、オンライン60名)

対象 どなたでも

受講料 無料

または **オンライン**

10月10日(火)

18:30 - 20:00

中国における「礼」文化を読み解く
～哲学と言語学の観点から～

広島市立大学 講師 藤原 優美
県立広島大学 准教授 工藤 卓司

第1回

10月26日(木)

18:30 - 20:00

スポーツを通して見える「世界」

広島市立大学 講師 山平 芳美
県立広島大学 准教授 楠堀 誠司

第2回

申込方法

9月19日(火)までに広島市立大学ホームページからお申し込みください。
QRコードまたは次のURLの「申込フォーム」に入力してください。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/event/c00042588/>



広島市立大学ホームページ
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

ホームページからの申し込みが難しいときは…

①～⑥をご記入のうえ、広島市立大学社会連携センター「世界を知る」係宛へFAXでお申し込みください。
①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤受講方法(対面またはオンライン)⑥E-mail

FAX : 082-830-1555

講座内容

第1回

10/10

火

18:30-20:00

中国における「礼」文化を読み解く ～哲学と言語学の観点から～

中国語における敬語表現：日中対照の視点から

広島市立大学 講師 藤原 優美

「礼」は円滑な人間関係の構築や社会秩序を維持するために必要な倫理的規範ですが、その言語行動の一つとして、敬語表現の使用が挙げられます。適切に敬語を使うことで、相手に対して敬意を示したり、コミュニケーションをスムーズに行ったりすることができます。今回は、中国語における敬語表現について、日中対照の視点からご紹介したいと思います。

古代中国における「礼」文化

県立広島大学 准教授 工藤 卓司

中国史家銭穆はかつて「中国の核心思想は「礼」である」と言っています。中国の文化を理解する上で「礼」がとても重要な位置を占めていることを示しています。また、中国文化が東アジアの歴史の中で果たしてきた役割の大きさを考えると、「礼」文化は私たち日本人にとっても大切な遺産だと言えるでしょう。今回は、特に古代中国儒家思想の中の「礼」文化に焦点を当てて、その構造と意義について一緒に考えます。

第2回

10/26

木

18:30-20:00

スポーツを通して見える「世界」

「スポーツと開発」は世界を豊かにすることができるのか

広島市立大学 講師 山平 芳美

体育・スポーツを実際に「する」「みる」は皆さんにも馴染みがあるのではないでしょうか。現在、世界では貧困や紛争、教育といったさまざまな社会課題を抱えています。体育・スポーツはそうした複雑な世界の社会課題を解決することができるのか。体育・スポーツを「ともに」行い、「つながり」を感じる、新たな視点で皆さんと一緒に考える機会にしていきたいと思っています。

ソフトテニスと旅からみえるもの

県立広島大学 准教授 楠堀 誠司

日本発祥の軟式庭球がソフトテニスと名称を変え、1994年広島アジア競技大会から正式種目となってはや29年、私は仲間たちと共にソフトテニス・ビッグプレーを見たいがためにアジア各国を巡り、多くの出会いと発見を重ねてきました。スポーツ・ツーリズムはまだ日本では認知度が低いようですが、単にスポーツを見るだけでなく、各国の安宿に泊まりながら庶民生活に触れれば、多くの出会いと発見が可能になります。そんな話の一端をご紹介したいと思います。

会場

広島市立大学サテライトキャンパス

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1-1 大手町平和ビル9階

お問合せ

広島市立大学 社会連携センター
TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555
Mail:office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

